

とと通信は平川のお客様のところへ挨拶に伺うという気持ちでお届けしています。当然ですが無料です。

# とと通信

2026年1月21日発行

274号

「とと通信」は、田舎にいても読んでもありがたうございます。

こんにちは！平川です。日ごとに寒さが加わりますが、お元気でいらっしゃいますか。さて20年ぶりに魚釣りを始めました。メバリングといってメバルという魚をルアーで狙うのですが、釣れるのはアジアカサゴばかり。メバルにはまだ会えていません。(笑)では今月もはりきっていきましょう！

## お天道さまは見ています

日本語には親から子供へ伝えていきたい大切な言葉が天山あります。なかでも私が好きな言葉は「お天道さまは見ています」です。お天道さまとは太陽、または神様や仏様です。「誰も見とらんからといって悪いことしても、お天道さまはちゃんと見ているからね。かくれて悪いことしよたらバチが当たるよ」子供の頃、母からよく言われてました。拾った財布を交番に届ける。車の通りがまったくない深夜の田舎道でも、赤信号を守る。また野菜の無人販売所の商売が成り立つ。世界を見渡しても日本だけでしょ。誰かが見ている、見ていないでは

無く、あくまで自然体なのです。決して失くしてはいけな言葉です。さて私が小学四年生の頃の話です。当時長崎県の佐世保市に住んでいました。通っていた小学校は山の下にもあり、学校の裏には小さな神社がありました。その神社には、小川があり、私たちは魚や虫を取ったり、木に登ったり、日が暮れるまで遊んでいました。ある日の事です。神社でかくれんぼをしていた時、神様にお供えしてある小銭を見つけたのです。私はつい魔が差して盗んでしまいました。たしか10円玉を4枚だったと思います。それで駄菓子を買いました。食べた後、母の言葉を思い出し、何とも言えない後悔の念にかられました。すると次の朝、不思議なことが起きたのです。突然私の右腕が肩より上がらなくなったのです。痛くてバンザイが出来ません。バチが当たったと思えました。怒られると思って親に言えませんでした。

体育の授業ではボールが投げられず、先生にばれないかとビヤビヤでした。その日、学校が終わってすぐに神社へ行きました。もつしません。と神様に何度も謝りました。しかし翌日も治らず、このまま一生治らないかもと泣きました。その後、何がきっかけで治ったのかは思い出せませんが、たしか7月くらいに治ったと思います。子供にとっては、とても怖い出来事でした。きっと神様が、素行が悪くなりつつある私に、ちまといこらで罰を与えようと思われたのでしようね。人に言える話ではないので、次第に記憶から薄れていきました。が「お天道さまは見ています」という言葉だけは、しっかりと心に刻み込まれました。



その方はいつも原付スクーターに乗り、ゴミを見つけてはトングで拾い、黙々とゴミ拾いをされていきます。「お天道さまは見ています」という教えは、人が見ていなくても良い行いをするといい、徳積みの中でも陰徳にあたります。私はまだ未熟者ですから、良いことをしても、つい自分がした身を、人に知ってもらいたい、ほめてもらいたいという思いにかられます。そのため、時々人にしべたり、SNSへ書いてたりすることもありますが、これは陽徳になります。陰徳と陽徳は、どちらも良い行いをいい、その行為が人に知られるかどうかの違いがあります。よって陽徳は子供の代まで、陰徳は子供をへて孫の代まで、巡り巡って良い報いがある。と聞いたことがありません。「お天道さまは見ています」は陰徳を積むことにも通ずる言葉なのです。子供へ伝えていきたい大切な日本語です。



発行/有限会社アサム 平川雅樹  
〒819-1127 福岡県糸島市有田中央 2-14-36  
☎:092-321-4001 ✉:hirakawa@asam.jp  
・伊都倫理法人会ブログ : <https://itorinri.com/>

ご感想、や楽しいメッセージをお待ちしています。又変打たれ弱いのび 批判はご遠慮ください(笑)